

# 東北地方太平洋沖地震被災地支援活動の記録

派遣職員 岩附美恵子

所属 地域医療推進課

<p><u>1 派遣期間</u></p> <p>平成23年5月11日 ~ 平成23年5月15日</p>
<p><u>2 派遣先及び主な活動場所</u></p> <p>【派遣先】岩手県下閉伊郡山田町</p> <p>【主な活動場所】(1)避難所支援：山田北小学校体育館、大浦保育園、大浦漁村センター (2)家庭訪問：大浦地区、田の浜地区</p>
<p><u>3 支援活動の内容及び活動の状況</u></p> <p>(1)避難所支援</p> <p>心身の健康状況確認、必要時関係機関への紹介や受診勧奨（不眠、不穏、高血圧等の方の個別対応）</p> <p>避難所の環境確認（汚れ、ほこり、雰囲気）</p> <p>食事の様子・内容などの確認</p> <p>感染症予防（咳・発熱・嘔吐・下痢などの症状確認、手洗い・うがい、調理場の清潔状況など）</p> <p>(2)家庭訪問</p> <p>在宅の方の心身の健康状況確認、必要時関係機関への紹介や受診勧奨（不眠、不穏、高血圧等）</p> <p>生活状況の確認（ライフラインや食事状況なども確認）</p> <p>感染症予防（咳・発熱・嘔吐・下痢などの症状確認、手洗い・うがいの勧め）</p> <p>(3)乳児健診（3・6ヶ月児健診）支援</p> <p>問診・計測の支援</p> <p>健診会場では支援物資のミルクやオムツ、哺乳瓶なども配布されていました。</p>
<p><u>4 活動を通じて感じたこと</u></p> <p>&lt;震災後2ヶ月目の健康課題として思われること&gt;</p> <p>(1)インフルエンザやノロウイルスなどの感染症予防と早期発見・早期対応</p> <p>(2)高血圧や糖尿病などの生活習慣病予防と早期発見・早期対応</p> <p>(3)PTSD（心的外傷後ストレス）やうつ症状などのメンタル面の疾患の予防及び早期発見・早期対応</p> <p>(4)下肢筋力や口腔機能の低下しやすく、認知症にもなりやすい状況なため介護予防</p> <p>&lt;今回の活動を通して検討が必要と思われたこと&gt;</p> <p>災害支援を通し、住民の(1)尊い命を守ること、(2)生活を守ること、(3)住み慣れた地域を守ることが、私たちに課せられた任務だと感じました。そのためには、次の点につい</p>

て、今後検討が必要だと感じました。

- (1)避難所の選択及びいつ・どこで・どんな災害が起きるかわからないことを意識しての  
住民参加の避難訓練
- (2)迅速で正確な情報発信
- (3)地域住民の連帯意識の構築
- (4)「生きる力」を身につけていく子育て
- (5)市役所業務継続計画の策定

## 5 支援活動から見た被災状況など

(1)海岸沿いの様子



(2)防波堤



(3)役場付近



(4)避難所

